【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局
【提出日】	平成26年６月18日
【会社名】	ジャパンベストレスキューシステム株式会社
【英訳名】	Japan Best Rescue System Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役　榊原　暢宏
【本店の所在の場所】	名古屋市昭和区鶴舞二丁目17番17号
【電話番号】	052（883）0791（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長　鈴木　良夫
【最寄りの連絡場所】	名古屋市昭和区鶴舞二丁目17番17号
【電話番号】	052（883）0850
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長　鈴木　良夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目８番20号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

（１）当該事象の発生月日

平成26年３月31日

（２）当該事象の内容

当社の持分法適用関連会社である日本電源技術社株式会社に対する債権について、回収の懸念により121百万円の貸倒引当金繰入額を計上する必要が生じております。

また、平成26年９月期第２四半期末において、当該日本電源技術社株式会社株式について、実質価額が著しく下落したため、減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたものであります。

（３）当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象に伴い、平成26年９月期第２四半期累計期間において、以下の金額を計上いたしました。

〈連結〉

貸倒引当金繰入額（営業外費用）	121百万円
投資有価証券評価損（特別損失）	33百万円

〈個別〉

貸倒引当金繰入額（営業外費用）	121百万円
投資有価証券評価損（特別損失）	33百万円

以　上